



「しばた」  
を知って楽しみ、  
「新しいしばた」  
の町をつくる新聞

原料はすべて  
自然由来です

新発田県新発田  
高橋農園の  
手作りシヤム

600日祝賀  
●りんご ●いちじく ●みかん ●みも

高橋農園  
(新発田市横山1314)  
TEL.0254-29-2287  
http://takahashinouen.com/

シヤムやジュース販売中!  
ご商客に人気です。

しばた雑煮ファーム 検索

## 3年ぶり通常開催で賑わう 城下町しばた全国雑煮合戦

12月18・19日の大雪から穏やかな日々が続いた1月8日(日)午後10時から「第19回城下町しばた全国雑煮合戦」が市役所ヨリネスの札の辻広場(南合戦会場)20店と市歴史図書館の本庁第4駐車場(北合戦会場)17店の2か所に分かれて開催された。昨年は豪雪のために中止し、昨年はコロナ禍の密を避けるために、五十公野公園駐車場でのドライブスルー開催で、通常開催は3年ぶりだ。人出が心配されたが出席は上々で、事前にテレビで放送された「ついしん手紙」の「新発田 鮭の親子雑煮」のプースの前には合戦開始前にすでに50人ほどが並んだ。

昨年第18回は「江戸屋本店」の「新発田年ゴロゴロ牛すじ雑煮」や「割烹しまや」の「新発田野菜のり南雑煮」など、その

前回の第16回はサトウ食品の「ずき焼き風鴨ネギ雑煮」や九龍の牛肉「三味雑煮」が人気で、優勝(征夷大将軍)は屋良直菜の「安兵衛」雑煮だった。直菜さんは第一回からの連続参加の老舗で、初めて栄冠を射止めたことを思い出す。

最終的な入場者は約8千人とやや少なかつたという人もあるが、ともかく通常開催にこぎつけた会議所青年部の尽力、前回のドライブスルーからここまでもってきたことは評価に値する。主催者の商工会議所青年部の松本力会長は感慨無量の様子だ。相対してお客様と話したり、挨拶したり。お客様が開催を待って望んでいたこと、そしておいしいものを食べながら、何だかんだ話せることがこんなにありがたいことだとは思いませんでしたと訪れてくれたお客様に感謝していた。

新発田市の冬の風物詩として、すっかり定着した城下町しばた全国雑煮合戦。もちろん平成16(2004)年重又新発田城の三階櫓(全国的に珍しい三匹の鯨を戴く櫓)と辰巳櫓が復元されたことを機に新発田のまちを盛り上げよう、全国に発信しよう、当時の新発田商工会議所青年部(YE)の有志たちが「日本一具だくさんの新発田雑煮に目玉」新発田・新発田商工会議所・新発田市観光協会(当時)は新発田(まち)の復興(公社)と共催し、平成17(2005)年1月15日に新発田城址公園で第一回の雑煮合戦を開催したのが始まりである。当時の来場者は千人程度だったその後、順調に参加店や来場者を増やしていったが、

完全な屋外での開催だったため、降雪に悩まされたり足場がぬかるんだりとの問題もあり、カルチャーセンター、札の辻広場と開催地は変更せざるをえなかった。

優勝(征夷大将軍)は当初、雑煮を食べた来場者の投票で決められていたが、その後はより公平を期す意味で、投票と審査員の審査(味・店舗・フェアプレイ)の合計点で決められるようになった。味審査の基準は「雑煮として餅を引き立たせるような工夫をしているか?餅と具材・汁のバランスに重きが置かれている。」

今年第19回の優勝は久しぶりに「村上商工会議所青年部」が獲得。雑煮の名前は「村上にちゃん雑煮」といい、鶏カマと魚介でダシをとったカニ入りの雑煮だ。野菜もたっぷり好感度も高かった。代表者は表彰式で「準備期間もあまりなく、今回はこんな時期にもかかわらず開催する勇氣に賛同して参加したのですが、ありがとうございました。」

第2位は「中華そばきんちゃん」の「山形の芋煮雑煮」でオリジナルの芋煮を提供、うまく餅とマッチしていた。第3位は「ついしん手紙」の「新発田 鮭の親子雑煮」、第4位は「亀田商工会議所青年部」の「藤五郎梅と鶏つくねの雑煮」、第5位は岩手県「かぶら」の「伝統雑煮」だった。なお、第5位には武庫会の高橋正明会長から、堀部安兵衛が5月生まれなことになんて、赤鞘の刀(模造品)や安兵衛の湯圓が贈られた。

今年第19回の優勝は久しぶりに「村上商工会議所青年部」が獲得。雑煮の名前は「村上にちゃん雑煮」といい、鶏カマと魚介でダシをとったカニ入りの雑煮だ。野菜もたっぷり好感度も高かった。代表者は表彰式で「準備期間もあまりなく、今回はこんな時期にもかかわらず開催する勇氣に賛同して参加したのですが、ありがとうございました。」

第2位は「中華そばきんちゃん」の「山形の芋煮雑煮」でオリジナルの芋煮を提供、うまく餅とマッチしていた。第3位は「ついしん手紙」の「新発田 鮭の親子雑煮」、第4位は「亀田商工会議所青年部」の「藤五郎梅と鶏つくねの雑煮」、第5位は岩手県「かぶら」の「伝統雑煮」だった。なお、第5位には武庫会の高橋正明会長から、堀部安兵衛が5月生まれなことになんて、赤鞘の刀(模造品)や安兵衛の湯圓が贈られた。

午前11時の南合戦場

「皆さんのご協力の賜物です。楽しんでね」と松本力会長

しょうがが香る「ゴロッと牛肉と七草まんじゅう雑煮」  
具だくさんで手の込んだ心をこめて

「とにかく肉」という元祖雑煮合戦の  
肉祭り雑煮

新発田の鮭親子雑煮も載っているレシピ本。  
「鮭 & と豆」の雑煮は新発田独特の逸品

今回、県外からの参加は5店と少なかつたが、その中でもすっかりお馴染みとなつた富山県の「白うば雑煮」はしっかりといた。タシの旨みで多くの人が舌鼓を打っていた。コロナ前雑煮合戦の参加店は40店を越えていた。新発田人には珍しいご当地雑煮が味わえるように来以降は感染症が収まって県外からの参加に期待したい。新発田の風物詩を途切れさせないことが大切である。

### コラム

#### 貿易収支

19兆971.3億円の赤字。1月19日に発表された昨年の貿易収支の速報値だ。統計数字のある昭和54(1979)年以降最大の赤字である。原因はコロナ禍による消費低迷、さらに「円安やウクライナ侵攻による」資源価格高騰だと、マスコミは指摘している。根本にある事実は、日本に広い耕地はなく、資源もないということ。そこで食料や資源のない日本が生きていく道は「輸出」。次に「観光」による外貨獲得となる。新発田市のコメ輸出や外国人観光客誘致は理にかなっている。しかし、日本全体で見れば、ようやく国防の重要性に目覚め、先進技術による輸出産業の育成に再スタートを切ったばかり。日銀が主導した「異次元の金融緩和」は、既存企業を存続させることはできたが、世界で売れる輸出製品は育てなかつた。コロナ禍で気づかされた。ウチの自国開発が出来ないばかりか、マスクも消毒薬も中国頼みというありさま。現代の生活に不可欠な半導体も手に入らず、何と言っても食品と燃料の不足が生活を直撃している。

▼幕末から明治の初期、このままでは日本は西洋列強の植民地になってしまうとの危機感を抱いて「富国強兵」殖産興業の先頭に立ったのが大久保利通であり、その前に「日本人としての心」つまり「分を知る」ということを説いたのが西郷隆盛だ。明治の政治家や経済人、さらには文学や芸術に生きた人の記録を読むと、今よりずっと緊張感を持って生きていたと思う。

早咲きの梅

# 『鎌倉殿の13人』に加わらない 新発田氏の先祖、佐々木盛綱

NHKの大河ドラマ『鎌倉殿の13人』が終わった。食うか食われるか、法律のない世の中で弱肉強食、勝ったものが正義という時代を人々の脚本家・三谷幸喜が描いた。陰謀渦巻く鎌倉の連戦は、ハドであり、時折折れ込まれるユーモラスな場面が緊張を解いた。折しも有無を言わせぬワクライナ侵攻と重なる展開は面白いものがあった。

主人公・北条義時役を演じた小栗旬、その姉で源頼朝の妻・北条政子役の小池菜々子、そして二人の父・北条時政を演じた歌舞伎役者・坂東彌十郎の安定感がドラマを支えた。

源平合戦の口火を打ったのは次男、経高。

『鎌倉殿の13人』に平家を蹴散らしたのは三男、盛綱。気になったのは、源頼朝が最初に平家追討の狼煙をあげた治承4(1180)年、源頼朝を助けた佐々木四兄弟のことである。歴史書『吾妻鏡』によれば、よく新発田氏の祖である佐々木盛綱(なほ)として頼朝の挙兵成功はなかった。ではなぜ佐々木四兄弟は『鎌倉殿の13人』に加わらなかったのか。



加地城「奥の曲輪」から新発田市街を望む

佐々木兄弟の父・秀義は近江国佐々木荘(滋賀県八幡町近辺)を領していたが、平治元(1159)年の平治の乱で源義朝、頼朝の父(父)について平清盛に敗れ、相模国渋谷(綾瀬市・海老名市近辺)の渋谷重国にかくまわれた。兄弟は伊豆に流されていた頼朝に仕えた。頼朝は4歳年下の近い盛綱を側近として可愛がった。治承4(1180)年8月6日、頼朝は偏ひとえに汝な(な)んじを侍(た)のむによつて、挙兵の決意を盛綱に打ち明けた。

渋谷重国は平家一門であり、重国にかくまわれていた秀義は頼朝挙兵の8日前の8月9日、平家方の大庭景親から「頼朝謀反の計画あり」と聞き、議によって頼朝に知らせた。頼朝は必勝を期してさらに慎重に計画を進めた。決起は17日早朝を予定していたが、佐々木四兄弟が大雨のため遅れたこともあり、攻撃を同日深夜に延期する。

これが幸いした。当夜は三島神社祭礼のため、襲撃予定の平家方の山木兼隆・堤信遠邸が手薄になっていて、両氏を打ち取る事ができた。最初の矢を放ったのは次男、経高であった。

四男・高綱は続く8月23日の「石橋山合戦」で身代わりとなり、頼朝を助けた(『源平盛衰記』)。また、寿永2(1183)年に源義経に従って木曾義仲と戦った「宇治川の先陣争い」で名をあげた(『平家物語』)。

三男・盛綱は寿永3(1184)年「藤戸合戦」で瀬戸内の浅瀬を渡って平家を急襲し、勝利した。

長男・定綱は晩年、近江守護の役職を得て在京、しかし、頼朝が死去した承久10(1199)年以降は歴史書『吾妻鏡』への登場

はほとんどなく、頼朝の死を以って出家したと考えられている。定綱の子孫は京都で六角氏・京極氏を名乗り、戦国の乱世を生き抜いている。



新発田祭パレードに参加した倉敷市の「藤戸の浦ものがたり」

一方、盛綱に捕えられた板橋御前は頼家の前に引き出されても臆するどころなく草薙と振舞い、御家人の甲斐国茂利義遠に引き取られたという(『吾妻鏡』)。

盛綱の没年は不詳であるが、磯部市の岸松寺には、墓の供養塔が現存する。

その後、盛綱の子孫たちが蒲原(一帯)加地・新発田・新津・竹俣(な)を統治、佐々木氏の末裔である新発田重家(天正15(1587)年に上杉景勝軍に敗れるまで、400年近く続いた)。

佐々木三郎盛綱の遺構としては、盛綱の子孫が築いた山城の「加地城」がある。菅谷は東宮内の藤戸神社からの道を登り約30分、楡形山脈南端の要書山(標高165m)の山頂「奥の曲輪」からの眺望は素晴らしい。手前には、前の曲輪がある。やはり山城の麓城・瀧城は山城とされ、現在登り口にある「藤戸神社」はかつての「前の曲輪」にあったとされる(『新発田史』)。

「藤戸神社」はもととも美入理神社と称したが、盛綱の子孫が城郭に組み込み、盛綱にちなんで「藤戸神社」と改称したと言われている。

近年、盛綱を顕彰する「新発田盛綱会」が組織され、盛綱ゆかりの倉敷、磯部、海老名などとの交流が進められている。倉敷市民による「藤戸の浦ものがたり」上演や、海老名市との防災協定締結や、同市による新発田産コシヒカリの学校給食での提供など、その成果である。

新発田祭パレードに参加した倉敷市の「藤戸の浦ものがたり」

<p>蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222</p>	<p>茨木建設(株) 新発田市長尾 284-1 TEL.0254-23-6851</p>	<p>介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800</p>	<p>(株)オオヌマ 新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223</p>
<p>飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134</p>	<p>新発田ニュープラザホテル 新発田市諏訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131</p>	<p>複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町110-38 TEL.0254-24-1111</p>	<p>尾田建設 新発田市荒町 47 TEL.0254-22-4200</p>
<p>(株)伊藤組 新発田市島湯 1273-1 TEL.0254-22-4176</p>	<p>新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711</p>	<p>「星」を かして</p> <p>割烹 志まや 新発田市御幸町1丁目1の1 ☎(0254)22-2102(代)</p>	
<p>(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056</p>	<p>しばたパッカーズ(株) 新発田市奥山神保 427 TEL.0254-22-2334</p>		
<p>(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550</p>	<p>島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101</p>	<p>堀部安兵衛ファン待望の出版 // A4・オールカラー・84頁 新発田人なら一家に一冊 武庸会百周年記念誌</p>	
<p>SODデザイン 高橋智志 新発田市緑町 2-17-26 TEL.0254-24-5121</p>	<p>(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011</p>		
<p>小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497</p>	<p>大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000</p>	<p>頒布所: 高木書店 新発田市大手町 1-2-13 TEL.0254(22)3241</p>	
<p>(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296</p>	<p>(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191</p>		
<p>(有)クサカベモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311</p>	<p>フジマ舗道(株) 新発田市島湯 4197-3 TEL.0254-26-5030</p>	<p>頒布価 1000円</p>	
<p>(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381</p>	<p>扶桑畜産(有) 新発田市米倉島崎 4666-1 TEL.0254-28-5136</p>		
<p>小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705</p>	<p>山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700</p>	<p>◆堀部安兵衛略伝 ◆堀部安兵衛武庸家系図 ◆堀部安兵衛の家紋 ◆武庸会百年の歩み ◆中山家と長徳寺 ◆義士堂の木像とその由来 ◆義士堂の天井画 ◆芸能にみる安兵衛と忠臣蔵 ◆元禄赤穂事件 ◆安兵衛観光マップ ◆安兵衛文庫 ◆堀部安兵衛資料など</p>	
<p>小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010</p>	<p>(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761</p>		



# 菅谷りんごシードル 風味が生きて大好評

菅谷地区の地域活性化を目指して活動しているグループ「ABODE」(あほじ)菅谷が地元の特産りんごが原料のシードル(りんごを発酵させたアルコール飲料)「Yumekatarari」を発売した。甘口(アルコール度7%)と辛口(アルコール度7%)の2種で、それぞれ330ミリリットルの小瓶と750ミリリットルの大瓶がある。菅谷の新保酒店、こつたまや、イオンスタイル新発田、道の駅加治川においたが大好評でほぼ売り切れ状態。かわいらしいラベルデザインはプロシキトリナーで、本職がデザイナーの二階堂里子さんだ。

二階堂さんは試作を重ね、やっと商品化にこぎつけた。売れるかどうか心配で「毎日お店の棚を見に行くと笑うが、りんごの香りがほのかに伝わってくるのがシードルらしくて、自信をもってお勧めできると嬉しそう。来年もあるなら、もっと『菅谷りんご』を出して、と意欲的だ。原料は菅谷産の「あじ」と「ゴールデンデリシャ

菅谷地区の地域活性化を目指して活動しているグループ「ABODE」(あほじ)菅谷が地元の特産りんごが原料のシードル(りんごを発酵させたアルコール飲料)「Yumekatarari」を発売した。甘口(アルコール度7%)と辛口(アルコール度7%)の2種で、それぞれ330ミリリットルの小瓶と750ミリリットルの大瓶がある。菅谷の新保酒店、こつたまや、イオンスタイル新発田、道の駅加治川においたが大好評でほぼ売り切れ状態。かわいらしいラベルデザインはプロシキトリナーで、本職がデザイナーの二階堂里子さんだ。

二階堂さんは試作を重ね、やっと商品化にこぎつけた。売れるかどうか心配で「毎日お店の棚を見に行くと笑うが、りんごの香りがほのかに伝わってくるのがシードルらしくて、自信をもってお勧めできると嬉しそう。来年もあるなら、もっと『菅谷りんご』を出して、と意欲的だ。原料は菅谷産の「あじ」と「ゴールデンデリシャ



二階堂里子さん



高橋健太さん

菅谷の活動に感謝していた。来年のシードルが待ち遠しい。



ステージ発表

# 佐々木のコミセン、クリスマス会で賑わう

12月17日(土)、佐々木コミュニティセンター(コミセン)で初めてのクリスマス会が開催された。

今年度から着任したコミュニティセンター担当の地域おこし協力隊員が、地域が主催した「佐々木の花火事業」にスタッフとして参加したことが開催のきっかけだった。地域の方々と意見交換する中で「子どもたちに冬の思い出を作ってもらいたい」「コミセンで楽しいことがしたい」という声

が響き、その思いをかなえるため、佐々木地区区長会など、地域あげでの協力で実現したものだ。

企画した地域おこし協力隊員は「イベント告知など、準備の段階から皆さんと一緒に作りあげることができたことが素直にうれしいです。大きなご支援と協力をいただいた地域の皆さんに本当に感謝しています。これからもコミュニティセンターを拠点として、皆さんがワクワクするような仕掛けを続けていきたい」と目標は次の取組に向いているようだ。



らくがきコーナー

当日は、子どもたちだけでなく地域の皆さん約100名が来場し、ビンゴ大会やらがきスペースの他、ステージ発表ではチアリーダーやダンス、ダンス・ボールン・エアリーディング、ダンス・バルーン・エアト、ボクシング体験など、一日飽きさせない企画で会場は歓声に包まれ、大いに盛り上がった。

現在市内には、地域活動の拠点となるコミュニティセンターが10か所設置されている。市では、コミュニティセンターを拠点とした事業を地域おこし協力隊員や地域の方々と、NPO団体なども連携しながら取り組む、持続可能な地域づくりを進めていきたいとしている。

## 堀部安兵衛

### 生誕 350 年 記念 出版

もりいくすお漫画 『熱血 堀部安兵衛物語』 A4・36頁 1,000円+税

富澤信明論文集 一系図から読み解く忠臣蔵一 『実録 堀部安兵衛』 A5・360頁 2,000円+税

新発見 満載!

発売所 高木書店 〒957-0052 新発田市大手町 1-2-13 ☎0254(22)3241

新発田市観光協会 〒957-0055 新発田市諏訪町 1-2-11 ☎0254(26)6789

## 越後姫 & 冬野菜 マルシェ

1/27 (Fri) → 30 (Mon)

生産者ごたわりの農産物が大集合!!

### TON TON

●新発田店 9:00~18:00 新発田市荒町1480 ☎0254-20-2229

●松崎店 9:00~18:00(冬季期間) 新潟市東区新松崎1-6-14 ☎025-274-2229

# Friday 金曜日 陽だまり苑ふえりあのふらいでい教室

介護予防と生きがいづくりでいきいき生涯現役を応援します

2月のご案内

10日(金) 10:00~11:00

元気100倍!  
パワーアップレッスン

からだを鍛えて筋力アップ!  
からだ本来の機能を取り戻す  
からだの機能を高める



市井 辰樹

ご参加ください  
マットピラティストレーナー  
(BESJ認定)  
介護予防運動指導員  
笑いヨガリーダー 他多数

料金 300円 内履き 飲み物 持参

毎週 金曜日

24日(金) 10:00~11:00

フェルトで作る  
お雛様飾り

予約(先着順) 15名

かわいいうさぎのお雛様♪  
ひな祭りや干支飾りにどうぞ



材料費 700円 リース作り他作品多数★  
大好評の川口先生の教室です

3日(金) 10:00~11:30

きらきら体操  
みんなで楽しくリズム体操♪

血行を促進して  
体力の向上や心肺機能向上!



カフェ料金 200円 内履き 飲み物 持参

17日(金) 10:00~11:30

きらきら体操  
脳トレ・筋カトレミソグ

認知症を予防しながら  
ケガをしない身体を作ります!



カフェでティータイム

カフェ料金 200円 内履き 飲み物 持参

健康、文化発信拠点 陽だまり苑ふえりあ

皆様のご参加をお待ちしています  
新発田市富塚町2-4-13

☎ 20-8283

落谷虹児記念館 開館35周年記念企画 第2弾

## 落谷虹児の 乙女妻展

文と挿絵の二刀流連載小説

会期 2022年12月20日(火) ↓ 2023年3月5日(日)

入館時間 午前9時~午後5時(入館受付午後4時30分まで)

休館日 月曜日(但し12月31日は開館し、翌日に休館いたします。年末年始は2022年12月29日(土)~2023年1月3日まで休館)

会場 落谷虹児記念館(新潟県新発田市中心町4丁目1番7号)

入館料 一般・大学生510円 高校生210円 小・中学生110円  
主催 新発田市、落谷虹児記念館

落谷虹児記念館  
KOI FUKUYA MEMORIAL MUSEUM OF ART  
〒952-8501 新潟県新発田市中心町4丁目1番7号 TEL:0254-24-2100



落谷虹児 著  
『乙女妻』第一巻(3)『風呂屋の娘』  
『乙女妻』1937(昭和12)1月号

新発田藩の重臣たち 明治6年豊田神社前所蔵



1階展示室  
入場無料

## 明治維新と 新発田藩

異国船の来航から廃藩置県まで

嘉永六年(一八五三)、ペリー率いるアメリカ東インド艦隊の艦船四隻の来航が、江戸時代の幕引きを告げました。新潟県にも異国の船が現れるようになり、新発田藩が警備にあたっていきます。その後、開国をめぐる国内情勢が揺らぎはじめ、幕府と西国諸藩との対立、大政奉還・戊辰戦争へとつながります。戦火が北上するなか奥羽越列藩同盟・新政府との間で、綱渡りのような交渉を経て新発田藩は越後での戦いを乗り切ります。明治四年(一八七二)に廃藩置県が行われ、新発田藩は新発田県となります。この新しい時代と出会う十八年間の新発田藩の姿を、現存する資料から多角的な視点で解説します。

1.14(土) ~ 4.9(日)

会館時間 9:00~17:00

休館日 月曜休館(祝日開館・翌日休館)

新発田市立歴史図書館 新発田市中心町4-11-27 ☎0254-24-2100